

第三次 地域管理経営計画書

第一次変更計画書（変更分）

（宗谷森林計画区）

計画期間

自 平成18年4月 1日

至 平成23年3月31日

經常計画策定年月日：平成18年3月31日

第一次変更計画策定年月日：平成21年3月30日

北海道森林管理局

宗谷森林計画区の第三次地域管理経営計画の変更について

【変更理由】

利尻島自然休養林は、昭和52年10月21日に約1,175haがレクリエーションの森自然休養林として指定されており、離島である利尻島を訪れる観光客等の観光をはじめ、登山及びキャンプ、散策等の利用に供されてきた。

しかしながら、利尻山(1,721m)は、脆弱な火山性の基岩により構成される山岳地形であり、特に利尻山中腹より上部においては、極めて急峻な地形となっている。

このような中で、レクリエーションの森指定当時に比べ、豪雨や雪解け等の気象要因による山腹の荒廃や、登山者の集中による登山道の掘削や登山道周辺の踏みつけによる植生の荒廃も進んでいることから、利用のあり方についての検討の必要性が生じている。

更に、近年の各地での遊歩道周辺の立木からの落枝による受災事故を踏まえ、安全確保への対応に慎重を期す観点から、登山のための国有林野利用のあり方を一部見直す必要性も生じている。

特に、利尻山上部では、高度な登山技術、装備などを必要とする急峻な地形が多いことから、軽装での気軽な散策が可能な利尻山下部の平坦な箇所との利用の区分を行い、急峻な地形への安易な入山を制限することが安全なレクリエーション利用に有効な選択肢であると考えられる。

このため、利尻山上部の登山道及びその周辺のレクリエーションの森の指定区域の一部解除を行うものである。

なお、本変更計画は、平成21年4月1日から適用する。

【変更項目及び頁】

- | | |
|--|------|
| 1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項 | 「地管」 |
| (2) 機能類型に応じた管理経営に関する事項 | |
| イ 森林と人との共生林における管理経営の指針その他森林と人との共生林に関する事項 | |
| (イ) 森林空間利用タイプ | (5)1 |

注1： ()内は、変更前の地域管理経営計画の頁である。

2： 本文については、変更等を行う項目に係る部分を掲載しており、文中の下線部等が変更・追加等の箇所である。

1 国有林野の管理経営に関する基本的な事項

当計画区の国有林野を 以下略

(2) 機能類型に応じた管理経営に関する事項

ア 水土保持林における管理経営の指針その他水土保持林に関する事項

水土保持林については、 以下略

イ 森林と人との共生林における管理経営の指針その他森林と人との共生林に関する事項

森林と人との共生林については、 以下略

(ア) 自然維持タイプ

自然維持タイプの 以下略

(イ) 森林空間利用タイプ

森林空間利用タイプの国有林野は、 以下略

森林と人との共生林の面積

(新)

(単位：h a)

| 区 分 | 自然維持タイプ | | 森林空間利用タイプ | | 計 |
|-----|---------|--------|-----------|-------|--------|
| | | うち保護林 | | うちレク森 | |
| 面 積 | 23,303 | 10,163 | 3,098 | 2,254 | 26,400 |

(旧)

(単位：h a)

| 区 分 | 自然維持タイプ | | 森林空間利用タイプ | | 計 |
|-----|---------|--------|-----------|-------|--------|
| | | うち保護林 | | うちレク森 | |
| 面 積 | 23,303 | 10,163 | 3,098 | 2,499 | 26,400 |

ウ 資源の循環利用林における管理経営の指針その他資源の循環利用林に関する事項

資源の循環利用林については、 以下略